



## 2020年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 アジア航測株式会社

コード番号 9233 URL <http://www.aiiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 紀一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営本部長 (氏名) 迫 徹 TEL 044-969-7230

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年9月期第1四半期の連結業績（2019年10月1日～2019年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	5,592	4.2	△366	ー	△413	ー	△328	ー
2019年9月期第1四半期	5,366	12.4	△151	ー	△221	ー	△219	ー

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 177百万円 (ー%) 2019年9月期第1四半期 △322百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	△18.27	ー
2019年9月期第1四半期	△12.21	ー

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第1四半期	24,984	14,009	55.5
2019年9月期	24,683	14,024	56.2

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 13,859百万円 2019年9月期 13,870百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	ー	ー	ー	12.00	12.00
2020年9月期	ー	ー	ー	ー	ー
2020年9月期(予想)	ー	ー	ー	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,727	△0.4	2,345	△5.5	2,293	△3.3	1,640	5.0	91.19
通期	30,000	5.3	1,500	11.4	1,694	7.1	1,140	5.5	63.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期1Q	18,614,000株	2019年9月期	18,614,000株
② 期末自己株式数	2020年9月期1Q	629,198株	2019年9月期	629,155株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期1Q	17,984,821株	2019年9月期1Q	17,974,874株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
3. 補足情報 .....	7
(1) 受注及び販売の状況（連結） .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策の効果を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善、設備投資の増加等、緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外経済においては米中通商問題、英国のEU離脱問題、中東地域を巡る情勢等、金融資本市場の変動の影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く建設関連業界におきましては、厳しい受注環境の中、防災・減災、国土強靱化に向けた投資による市場拡大が期待される状況で推移いたしました。

このような事業環境のもと、当社グループは、長期ビジョンの第2フェーズとなる中期経営計画「未来を拓け～Growth to the next Stage～」の最終年度を迎え、道路、鉄道、行政支援サービス、エネルギー関連等の社会インフラマネジメント事業、河川・砂防、森林・林業支援、環境保全・復興再生等の国土保全コンサルタント事業、更には次世代空間情報技術の開発や新たな空間情報ビジネスを推進するセンシングイノベーション事業等、引き続き国内外において様々な事業展開に取り組んでまいりました。また、当第1四半期連結会計期間の期首より、新たに株式会社テクノス、株式会社エコロジーサイエンス及びAsia Air Survey Myanmar Co., Ltd.を当社連結子会社とし、当社グループとしてより一層の経営基盤強化を進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、受注高が55億76百万円（前年同期比1.1%増）となり、売上高は55億92百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

利益面におきましては、営業損益は3億66百万円の損失（前年同期は1億51百万円の損失）、経常損益は4億13百万円の損失（前年同期は2億21百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損益は3億28百万円の損失（前年同期は2億19百万円の損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比較し3億円増加の249億84百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比較し3億15百万円増加の109億74百万円となりました。これは主として、短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比較し15百万円減少の140億9百万円となりました。これは主として、利益剰余金が減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月8日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	4,614,456	1,319,375
受取手形及び売掛金	8,455,646	11,247,259
仕掛品	1,019,545	1,781,373
原材料及び貯蔵品	28	28
その他	1,028,922	513,728
貸倒引当金	△168,808	△144,768
流動資産合計	14,949,791	14,716,997
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	259,863	265,861
航空機(純額)	28,672	26,385
機械及び装置(純額)	58,699	71,505
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	282,458	302,587
土地	299,603	299,603
その他(純額)	1,975,544	1,954,805
有形固定資産合計	2,904,842	2,920,748
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	744,266	867,877
その他	421,451	403,917
無形固定資産合計	1,165,717	1,271,794
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	3,966,224	4,487,413
その他	1,698,144	1,607,791
貸倒引当金	△1,369	△20,723
投資その他の資産合計	5,662,999	6,074,482
固定資産合計	9,733,559	10,267,025
資産合計	24,683,350	24,984,022

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,395,947	1,099,219
短期借入金	—	800,000
未払法人税等	529,742	69,311
前受金	681,641	651,977
賞与引当金	685,283	424,018
受注損失引当金	374,577	489,569
引当金	55,085	21,643
その他	1,426,613	1,968,009
流動負債合計	5,148,891	5,523,749
固定負債		
退職給付に係る負債	3,816,435	3,808,907
その他	1,693,580	1,642,128
固定負債合計	5,510,016	5,451,036
負債合計	10,658,907	10,974,785
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,673,778	1,673,778
資本剰余金	2,540,474	2,540,474
利益剰余金	8,072,869	7,551,594
自己株式	△206,169	△206,206
株主資本合計	12,080,951	11,559,640
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,458,640	1,982,083
為替換算調整勘定	—	2,328
退職給付に係る調整累計額	330,810	315,245
その他の包括利益累計額合計	1,789,450	2,299,657
非支配株主持分	154,040	149,939
純資産合計	14,024,443	14,009,237
負債純資産合計	24,683,350	24,984,022

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	5,366,597	5,592,069
売上原価	4,234,855	4,608,022
売上総利益	1,131,742	984,047
販売費及び一般管理費	1,283,306	1,350,641
営業損失(△)	△151,564	△366,593
営業外収益		
受取利息	31	3
受取配当金	6,967	7,152
受取保険料	76	—
不動産賃貸料	3,058	6,602
その他	9,911	4,205
営業外収益合計	20,045	17,964
営業外費用		
支払利息	6,191	7,631
コミットメントフィー	1,882	2,479
シンジケートローン手数料	250	250
持分法による投資損失	73,042	49,100
その他	8,753	5,359
営業外費用合計	90,119	64,821
経常損失(△)	△221,637	△413,450
特別利益		
固定資産売却益	109	6
投資有価証券売却益	18	—
特別利益合計	128	6
特別損失		
固定資産除却損	210	271
投資有価証券売却損	2	—
投資有価証券評価損	4,604	—
災害による損失	18,668	—
特別損失合計	23,485	271
税金等調整前四半期純損失(△)	△244,994	△413,715
法人税等	△23,515	△81,832
四半期純損失(△)	△221,479	△331,882
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,027	△3,238
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△219,451	△328,643

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△221,479	△331,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96,327	523,994
為替換算調整勘定	—	731
退職給付に係る調整額	△4,002	△16,287
持分法適用会社に対する持分相当額	△414	909
その他の包括利益合計	△100,745	509,347
四半期包括利益	△322,224	177,464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△318,222	179,965
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,002	△2,500

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、原則として、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(重要な後発事象)

(投資有価証券の売却)

当社は、保有資産の効率化を図るため、保有する投資有価証券の一部(上場株式1銘柄)を2020年2月14日に売却いたしました。これに伴い、2020年9月期第2四半期連結会計期間に投資有価証券売却益299,004千円を特別利益に計上する見込みです。

## 3. 補足情報

## (1) 受注及び販売の状況 (連結)

当第1四半期連結累計期間における受注及び販売の状況を示すと、次のとおりであります。

なお、当社グループは、空間情報コンサルタント事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載に代えて事業区分別に記載しております。

また、当社グループの売上高は、納品が年度末に集中する官公需の特殊性により第2四半期連結会計期間に完成する業務の割合が大きいため、第1、第3、第4四半期連結会計期間に比べ第2四半期連結会計期間の売上高が増加する傾向にあり、それに伴い業績に季節的変動があります。

当第1四半期連結会計期間の期首より新たに連結の範囲に含めた株式会社テクノス、株式会社エコロジーサイエンス及びAsia Air Survey Myanmar Co., Ltd.の各社が当第1四半期会計期間の期首時点において有している受注残高は、当第1四半期の期首の受注残高として集計しております。

## ① 受注の状況

事業区分	前第1四半期 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)		当第1四半期 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)		比較増減	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
社会インフラマネジメント	3,283,811	10,026,078	3,496,021	10,554,980	212,210	528,902
国土保全コンサルタント	1,925,314	6,775,177	1,811,214	5,528,754	△114,099	△1,246,422
その他	305,686	795,956	269,378	776,181	△36,308	△19,775
合 計	5,514,812	17,597,212	5,576,614	16,859,916	61,802	△737,296

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 販売の状況

事業区分	前第1四半期 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)		当第1四半期 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)		比較増減	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
社会インフラマネジメント	2,602,238	48.5	3,283,312	58.7	681,073	26.2
国土保全コンサルタント	2,470,482	46.0	2,114,994	37.8	△355,488	△14.4
その他	293,876	5.5	193,762	3.5	△100,113	△34.1
合 計	5,366,597	100.0	5,592,069	100.0	225,471	4.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。